

# バストス週報

第三四五号  
昭和卅一年十一月十八日 発行  
DIRETOR KOITI MORI  
REDATOR SHION ODA  
RUA PRES VARGAS 188 C.P. 112  
BASTOS C.P.  
ANUAL 100\$00

## 今週の偶感

洗 腦 子

今月も三、四家族新移民の人達が当地に入植した。家族の数が増すことは何と云ってもバストス人にとつては、よろこばしいことだと思ふ。

その新入植者の方が挨拶に来てくれて色々の話をきいたが、航海中の話が出て

「再渡航者から目下ブラジルはコーヒー・ストームで養蚕などはもの敷ではない。そんな産業に従事したら、三度の飯もあふないもん」と同じブラジルへ行くなら珈琲園の方がうんといい」と云われたそうだが、それには「私はバストスと云う所へ行くようになったて居るんですが、あの植民地は現在経済的にドンコで貴方達を御世話するところか、自分達の生計も中々ラジドやないだろう」と大分おどかさされたという。

又リオ市に上陸して、ある日本人のバールに入った時、主人らしい人が色々話をしてきて「あなた方はどこ元配耕されるのですか」と聞いた相は「バストスです」と答えたらしい。「ああ、あそこはもう枯木ですわ」と言われたそうだが、私は心中大いにフンが

イした。栄枯盛衰は世の常で、どうも仕方がないと思つたが、何故こんなに衰微した植民地の標本見たいと言われるのか、此の点について一応考えて見たい。かつては榮華を誇つた、いわゆる旧地帯もバストスと同じような情態におかれて居る、香もクともつと、こうはいして居るのを見もし、さきもしている。それは自分達バストス人が自らまいらしたツミでもある。様にも考えられるのである。何故なら、もうバストスはこれまでもバストスとかバストスはもうだめだとかバストス人そのものの口からビンボウ風を吹きちらしたからだと云いたい。

もうそれだ事がジャリリストの好餌となり、大しておとろえてもいないバストスを、さも「嵐の中の木の葉舟」のように書き立てられたこと一再なりすあつた

ALFAIATARIA IMPERIAL



オッホニー・ワシントン・ボーイ・アル  
九山のフクは、いつも端麗

水 の 季 節

胃腸をこわしやすすい  
かつは族もわかもとで  
用バ



一家に一びん  
わかもと  
御用意

製造元 東京 わかもと製菓株式会社  
伯国總代理店 聖市ハロリス製菓会社  
社長 申久保益太郎

ことと思ふ。かつては棉でオウロフランコの地といわれ、養蚕では高の王国といわれ又戦後のバニックで、すいたいせんとしたのを、寸前にして養鶏の里に切り替えて、村を興したバストス人であつて見れば、あえて弱音はふくべきでないと思ふ。試みに思ふ！銀行には何万コソの預金があるのではないか、各組合では貸付金を持つて居るのではないか、更に養蚕関係では月に何千コソの支拂が実行されて居るのではないか、西風の金も本年は、い

Casa Tarada

お嬢様へ、ミシンの御用意をなさいませ  
シンガーミシン 十回拂ひの便法が  
ございます  
太郎田商店



こんな手紙が来ました  
みからいのです、あなたはいかか？  
例によって C.P. 112 O Paquishita  
御回答下さい、先着十名、薄謝星  
× 坊十一月廿七日 祭表十二月九日

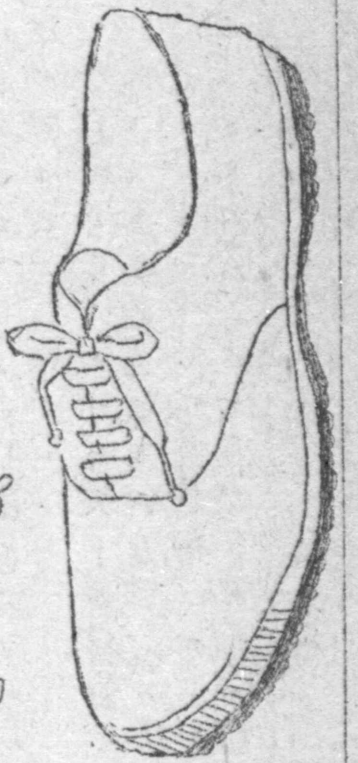
ラシオなら  
フリアスに限る

### 太郎田商店の

#### 新題 ポナンザグラム

- 候の加減か □ □ が入って、 □
- H □ の □ □ がききとり □ □ くいと
- いうことだが □ □ の □ □ はどうかね
- 太郎田扱いの PH □ □ L □ □ P □ □
- と □ □ □ □ だよ。 □ □ 度 □ □ 隠 □ □ てく
- れ □ □ え □ □ 波子

SAPATARIA HAYAKAWA



ケイカイで  
スマート  
早 靴店  
早 靴店  
早 靴店

バストスは何も、そうそう貪婪してゐるわけではないのだ。少々のインフレ風はブラジル中どこでも吹いてゐるので、この風にあたらぬ地域はない筈である。ひとりバストスのみなりんやだ。  
コーヒー、フォームというけれど、五本で一俵とれる珈琲園もあろうが、五十本取らねば一俵にならない珈琲園も沢山あるのだ。五十本で一俵というような珈琲園は、出来のよくないミリーヨ畑より経営は困難のようと思われる。  
われらの村、バストスの産葉が、わが村の生活が、我が村の空気が、もっともっと良くなるように皆で努力したいものだ。

## 四日講習會記

前承 (その二) T. 〇 生

二日目のついき、サイロ見学後、小沢さんの養鶏の実際を見る。また研究途上で確乎たる発表の後日であろうが、先般週報紙上に報告のあったバックマン利用の飼料研究、立体バタリー、雑草の飼料利用、動力の立体化等、外に青草運動の一翼を担いつつ、内に寸段をおしんで研究に没頭して居られる努力には感服の外ない。小沢見こそ、真の村造り団造りの実践者で、しかも午H運動の先駆者であらうと思つた。

さて三日目は養豚と飼料の問題であつた。近來食のミリーヨが高い為め、養豚は、閑脚されていたが、実際に諸飼料の栄養、価値、豚の肉体構造などを研究すると、ミリーヨ以外の飼料で充分飼育方法の分野のあること習つて見て、全く君々の農業智識の浅いことと不勉強であつたことがつくづく考へさせられた。  
勿論実地にやつて見て、粗上の計算通り収益の上るものかどうかが判らないが、しかし研究次第、或は経験如何によつては、まだまだ農業位、面白味のある仕事はないと思われた。

午後は自家用サボン製造法の实地講義があつた。豚脂の代りにセーボを使用する。製造中も各講習生の質問があり、或は過去の失敗に対する応答などもあり、折柄雨つ、降り出した雨にもめまふ、熱心な講義がつけられ、此の日はとうとう散会が七時になつてしまつた。

十月廿八日、今日は日曜日の故か、出席者も多く、約七十名ばかり集つた。午前中は、よくとくだけで午H運動につきまののようになつておられるレクレーションの意義、用の方などを両先生から話された。午後には、養豚の最後の講義で全員熱心に聴講。林先生からは家庭に於ける時間利用の合理化、野上先生からは肥料の知識に關して講義があつた。夕方は二度目の女子講義の手になる夕飯をよはれて後、九時過ぎまで灯籠映写を見た。短かつた四日間、随分盛り沢山な講義であつたが、それが一つも固苦しさを感じず、笑にスムーズに迎へて、レクレーションの効果であつた。

家庭に於ても、団体に於ても常にきんちよりの連続では、生活にうるおいがなくなつてしまふ。そのつるでも始終張つ

19-100-56

ていたのでは、いざという時、間に合わぬ様なもので、一つ成就の時、一つのきりがついた時その緊張をほぐし、解放感にひたる為め、歌、合唱、或はチーム等、気分転換をするのである。勿論之をいだらうに行ったり二六時中行ったのでは百害あって一利もないが、要は指導者、指揮者の動きである。

愈々お別れである。又来年迄とつきぬ名残りをとめて両先生より種々注意やら激励の言葉を受けた。特に林先生は各自が口ジエツトを持って之を実行してもらいたい。バストスをよりよい所にすることは、大あくフラジルを楽しい処にする事であり、それが愛國の發露であると力強く結ばれた。  
4月の歌の合唱で散会した夕夜は、は九時半頃であったろうか。(戸田生)

### 御 礼

今回当団主催バストス4日運動講習会開催に際し、左の方々より物々両面の援助を頂きました。お陰様にて急遽講習も終了し、団員一同より勉強をさせて頂いた。心から喜んで居ります。紙上にて厚く御礼申し上げます。

- 橋本蚕種工場様 練習場提供 諸器具机用板など
- フラ製糸会社様 電気器具
- バスターラテ組合様 椅子
- 池田木テール様 椅子
- バストス婦人会様 食事道具
- 榎ホテル様 クロミヤ
- シヤカラ巴様 黒板
- 生長の家バストス相愛会 黒板
- バストス聯合青年団

他に匿名で金貳百軒下さった方があります

### 第一回 太郎田商店ホナン社コラム 解答 (十月四日の分)

雨は頃調だし暑からず寒からず作物は盛柄どまが豊作かな、これというのも、もももものおかゆだよ。虫にやられるなんて今日豊業ではありえないよ。予備にもう一囀註文する。

正解者は一名もありませんでした。またアというのが左の通り、戸田隆文君、梶山博文君、草野末吉君、吉田信雄君(ツッパ)、木内種彦君、ブロッキ一冊宛差上げます

## 廣島県人にお知らせ

ブラジル雲備協会から  
ブラジル在住広島県人調査用紙を送ってまいりましたから、ごめんどう乍ら、私方までおたちより下さい。記入事項は次の通りです。

世帯主 氏名 生年月日  
妻 氏名 生年月日  
出せ地 国籍 所有面積、渡伯年月日  
渡伯船名  
渡伯当時 男何人 女何人 計何人  
現在 在 男何人 女何人 計何人  
現住所、出生地(伯国生)は横文字で書くこと  
右のことを前以て調べておいて下さい。れば、当方で書入れて差し上げます

バストス広島県人会幹事  
カランジャヤ  
バストス事務所内  
西本清人

## カフエーのセメント・ムンド・ノボ

過日御註文を受けた数量より、やや余分がございますので、ごさほうの方にさしあげます。御入用の方は左記へ  
カランジャヤ  
バストス  
西本清人



### 馬がにけました

特徴 白いエクスア やせて小柄  
十一月七日ツナを首につけたまま逃がしました。教へて下さった方に礼をします  
バスターラテ  
組合のウラカワ  
山中正夫 マネ

### トラトール所有者にお知らせ

トラトールレボッキの免 申請をいたしますので、大至急 御申出下さい  
バストス産組委託 増田駒一  
コケヤ倉庫委託 木内 篤



前頁最後の行：再版されまし...  
私は戦前この一冊を買った...  
日本人の医薬として使われた...  
古いものです。

民間薬として下痢止、ハライ夕子宮内...  
膜炎、胃腸病にさく、  
使用法は花時に全草をとり、日乾した...  
ものを一つかみグク煎じ、よくなる迄茶...  
代りに飲む。  
○主な産地、日本では東京、熊本、兵庫...  
等で乾かしたものを二〇万キロ程の生産があ...  
り、私も引揚し直後一万キロ程採ったが、軽...  
くなるのかかさはるのと安いのははびっ...  
くりした事があり、道修野の連年をよろ...  
こぼしたに過ぎませんでした。  
○含有成分、浸食多糖、鞣酸、クモセチン...  
及びその配糖体琥珀酸、無機成分として...  
は稍多量の石灰と含んで居ります。  
○このものからは新薬としてアトミンノーズ...  
ピオール、ケンホソ、アタミン、子トルミン...  
等がある外数種のものをごまかせ、膏薬家庭...  
薬類に至っては数え切れぬ程です。  
○ケンノシロコが下痢止としてさくのは...  
鞣酸を含むため、純粋の鞣酸よりよく...  
さく、これは鞣酸は膠様質と結合して...  
めこれに包まれ吸収を妨げられるはかり...  
なく、胃に対しては害なく、其の作用...  
は腸の下部に達す。此の様に制瀉の目...  
的を以て收斂薬の時、胃及び腸の上...  
部で蛋白と結合することなく、腸に...  
てからその作用を發揮するものを選ぶと...  
いうことが大効です。  
この意味でケンノシロコは理想に近い...  
は状をもつていふといえます。  
○調製、ケンノシロコの花時根と共に抜キ...  
とりよく日の照る所に乾燥をまゐらす、伸...  
してなりべなる可く早く乾す、その間数...  
回株毎に根元をたたくのいて、土を落...  
す、仕上げは葉の青いきれいなものを上...  
品、視色や葉色になつたものは乾すのに...  
時間がかかたか、酵素の關係や雨にあた...  
つたもので、オホバコの時と同様よろこ...  
はれない、鞣酸や鞣酸に多く、葉の...  
落ちないエ支がある、日があつても...  
すぐ取入れず、夜露で少しのりを持た...  
せ葉を落さない様荷造り出荷する、京阪...  
神では押坊り、その他截断散で細かく切...  
り紙袋に入れて蓋つて居り、夏場等は胃...  
腸を丈夫にし、そなわなない為の茶代り...  
してのむので全国で沢山採集しても消費...  
されていさう。

来る十七日、十八日に上映される

### Cain e Jehuza 解説

コロンビア映画 監督リネード・マリー...  
主演アルド・レイ及木村三津子、  
オライリー、軍曹の実話をもとにした、孤...  
児院建設をめぐる国際恋愛物語、関西で...  
長期ロケを行い話題をまいた作品  
尚ついで年々木村三津子は三軍程前ラ...  
イフ誌の表紙画になったことから一躍有...  
名になり、米國映画に数回出演し名演技...  
を以て好評を博した。  
此の映画に出演中、米本國の場面を撮...  
影する為め、ける（飛行機で渡米した...  
話も有名な）、又此れを最後に引退して...  
更に話題をまいた、日本では、題名を...  
「やさしい狼犬部隊」としてある。

大平洋戦争の当初から真珠湾、フィリピン...  
中絶と激戦を重ね、腹の底から日本人が...  
らいになつたオライリー軍曹（アルド・レイ）...  
はネビー兵長（ネイク・ヨーク）と一緒に大阪の部...  
隊へ配属される途中、東京へ立ちよったが...  
早くもその日に街で喧嘩をおつはじめ...  
MPにひっぱられる始末だった。  
ある日オライリーは財布をなくしたこ...  
とから日本人労働者を疑ったが、それが...  
機縁で拾い主の吉田神父（大川平八郎）と...  
知りあつた。オライリーは隊長の命令で...  
通訳のユウコ（木村三津子）とともに食レ...  
い孤児院の資金づくりの労働者（次頁へ）

### 全快御礼

私儀去る十月十三日脱腸手術の爲...  
め約一週間の農田先生の御世話にな...  
りました。尚齒牙の御注意により自...  
定で静養をつらいた御蔭で最近や...  
と元氣をとりました。  
その間皆様にも多大の御心配をかす且...  
つしはしは御見舞を頂き誠にあり...  
がとうございりました。  
畠成下ら紙上で御礼御挨拶申上す

崎田 春一

各位

### 御礼

右に父上治作様御迎きの御供養とて当会に御寄...  
附相成り有難く御礼申上す  
バスター病院会計三野善一

金一封也  
極野上良男様 教 会

### 御礼

一金五百クルセーロ  
巴父治作様御葬儀に...  
際供養の爲の御寄附下さいました、ありがたう存じます  
極野上良男様

となつて働いてゐる神父を孤児院まで送  
つた。そこは孤児院とは名ばかり、見す  
ほらしい荒家が二三軒あるばかりだ。見  
その日、彼は軍の食糧を盗んで、孤児院通  
と孤児院へ運んだ。それにもバレたが人情  
味のある隊長のはからいで彼は罪をまめ  
かされた。一方オライリイが主唱した孤児  
院の資金募集も二百五十ドルに達した。二  
の孤児院建設が始められた。ユウコは二  
接近した二人の仲を善くはなかつた。は急速に  
資金募集のため慈善野球大会が米軍対  
毎日オリオンズの間で行われた。  
この日ユウコは日本人の男友達と見物  
に来た。ユウコを愛するオライリイは、こ  
の様子に気をとられ頭部にボールを受け  
て倒れた。オライリイを見舞つたユウコ  
はオライリイが嫉妬を感じてゐることを  
知つて、心狭しく思つたが、そのうち話が  
戦争に及ぶといつた二人の間に意見の対  
立から激しい口論がはじまつた。互いに  
気まずい思いを抱いて別れた。その後朝  
鮮へ派遣されたオライリイは負傷して、再  
び大津のキャンプへ歸つてきた。  
ようやく孤児院が完成した日、彼は大阪  
名譽市民の称号をおくられたが、彼の心  
はたのしまなかつた。今になつてユウコ  
に對する愛の強さを知つたオライリイは  
結婚の決心をして彼女の家を訪れた。し  
かし頑固な父は相かわらず拒絶した  
が、オライリイを愛するユウコは彼の胸  
に身を投げるのだつた。

日米合作の「ヤミー」狼部隊を  
せひごかんしようあれ

# 西瓜ブーム

このところ一寸バラストスは西瓜ブーム  
でわろくない話。  
あるピアンテさんバ線奥からの帰  
り訪ねて来たので、どんな景気かと尋ね  
ると「テナント・アキマヘン」といふ。何せ  
売るものがないのでアキマヘンは、何だ  
今年五六月頃の収穫にいらんこと、雨は  
かりふつて何もかも半作になつてしま  
霜でやられたカサカサが、ヤツと悩んだと  
「んんん」雨を流され、泣くにも泣けない  
有様と、それを引きかえバラストス西瓜  
は羽根が生えてとぶ様に、十軒台は  
走りであつたが此の頃の盛りに、四軒五  
百から五軒と、西瓜作りをやつて  
いる人三十コト、四十コトは金はない  
みたい。年未迄には一万コトは流れるだ  
らうとの事、オツと待た、土地などを売りに  
きたって買わないよ。

Vende-se Chacara  
シャーカーラ  
分譲 いたします  
場所 シャーカーラ区の北側 雑行場  
に、となる一帯 10アルケル  
及病院の東側にもあり  
適宜 分割 します  
御希望の方は下記へ  
レイテ10 前 田

Nossa Relojoaria  
AV. TAMOIOS 785  
Tupã  
眼鏡 時計 貴金屬 付  
最も信用ある当店で  
あ求め下さい  
修理も確實！  
保険つき！  
ツパン市アベニータタモヨ 785  
ツツサ 時計店

## 男前製作所

サロン・プリマベラ

咽喉手術の爲め、長、間サロンを閉  
て皆様に大変御迷惑をおかけ致しま  
した。何とも申しわけありません。予  
想以上に長びき去る十日やつと退院  
して目下自宅で静養中です。のどの  
オペラソンですから自由に物が食べ  
られず、悩まされたが、おそく  
とも、十三日迄には仕事を始めたい  
と思つて居ります。  
始めましたら、今まで通り何卒御引  
立下さる様、宜敷お願い申上ります  
右御挨拶まで。  
(森 拜)

フレグリス各位

Fiquei ainda uns instantes a ver a neve, porque epezar desse espetáculo me encher o coração duma tristeza vaga, sentia uma especie de prazer em contempla-lo; dava-me vontade de chorar, e posto que fosse facil de o vêr, visto não me ser preciso mais do que fechar os olhos ou voltar para o meu lugar, não me mexia. Por fim aproximel-me do lume e tendo-lhe deitado três ou quatro bocados de lenha cruzadas uns por cima dos outros, julguei poder sentir-me sem perigo na pedra que me servia de trevesseiro. Durante bastante tempo entreli-me a vêr estas labaredas, mas a pouco e pouco, o cansaço prostrou-me e entorpeceu-me sem eu dar por isso. De repente fui acordado em sobresalto por um ladrar furioso.

Estava tudo escuro; eu dormira com certeza muito tempo e o lume apagara-se ou pelo menos não tinha chamas que illuminassem a cabana.

Os ladridos continuavam: era a voz de Capi; mas, coisa exquisita, nem Zerbino nem Dolce respondiam ao su camarada.

— Feim, o que é ? exclamou Vitalis acordado tambem, o que aconteceu

— Não sei. — Adormeceu e o lume apagou-se.

Capi correra para a porta, mas não saiu, e era da porta que ladrava. Na occasião que iamó sair, um vivo formidavel retumbou no silencio, e Capi meteu-se por entre as pernas, assustado.

— São lobos! onde estão Zerbino e Dolce?

A isto não podia eu responder. Os dois cães tinham saído com certeza enuanto eu dormia; Zerbino realizando o capricho que manifestára e que eu tinha contrariado, Dolce seguindo o seu camarada.

Mexiam-nos os lobos levados? Parecia-me que o tom de meu emo quando perguntára onde estavam havia revelado esse receio.

— Pega numa acha, disse-me ele, e vamos em seu auxillio.

— Se eles não responderem ao meu chamamento, é porque estão... muito longe, disse ele; e depois não nos devemos expôr a que os lobos nos ataquem a nós; não temos nada para nos defendermos.

Era horrivel abandonar assim aqueles dois pobres cães, aqueles dois camaradas, aquellos dois amigos, para mim sobretudo, pois sentia-me res-ponsavel pela sua falta; se eu estivesse acordado, eles não teriam saído. Meu amo dirigira-se para a cabana e eu segui-o olhando para tras e cada passo e parando para escutar, mas nada vira senão os estalidos

das Neves. Na cabana esperava-nos uma nova surpresa; durante a nossa ausencia os ramos que deitaram no lume tinham-se acendido, ardiam agora, illuminando com os seus claros os cantos escuros. Não vi Joli-Coeur.

A cobertura dele ficara defronte do lume, mas estava chata; o racoço não estava lá debaixo. Chamel-o; Vitalis chamou-o por sua vez; não appareceu. Vitalis disse-me que quando acordara o vira ao pé de si, fôra então depois de nos sairmos que ele desaparecera?

A nossa pesquisa durou muito tempo; dez vezes passamos pelo mesmo lugar, pelos mesmos cantos; eu subi aos ombros de Vitalis para explorar os ramos que formavam o telhado; tudo foi inutil. Vitalis parecia desesperado enquanto eu estava sinceramente aflito.

— Temos de esperar pelo dia, disse Vitalis.

— Quando chegaré ele? — Daqui a duas ou tres horas, creio eu.

Sentou-se defronte do lume, com a cabeça encostada ás mãos. Assim que a clarida fria da manhã deu aos arbustos a és arvores as formas reais, saímos. Vitalis armara-se com um grande pau e eu com outro. Capi já não parecia estar debaixo da impressão de terror que o peralisára durante a noite; com os olhos fixos nos do dono esperava só um sinal para se arremessar para a frente. Enquanto procuravamos no chão as pegadas de Joli-Coeur, Capi levantou a cabeça e pô-se a ladrar alegremente; isto queria dizer que era no ar e no chão que deviamos procurar.

Vimos com efeito que a neve que cobria a cabana tinha sido pisada até um ramo grande debruçado sobre o telhado. Seguimos com a vista esse ramo, que pertencia a um carvalho e lá mesmo do cimo da arvore, distinguiremos um vultozinho agachado numa bifurcação de ramos.

Era Joli-Coeur; assustado com os vivos dos cães e dos lobos, saltara para o telhado, depois de nos sairmos, e dai marinvara para o cimo do carvalho, onde, achando-se em segurança, ficara escondido sem responder aos nossos chamados. Era muito ter encontrado Joli-Coeur, mas não era tudo; agora era necessario procurar os cães. Chegamos em poucos passos, ao lugar onde já tinhamos vindo de noite.

映画 日米合作

# Odio e Ternura

オレイリー軍曹 アルドレイ  
 隊長 フィルケリー  
 ネビー佐長 ジックヨーク  
 ユーコ(悠子) 木村三津子  
 吉田バドレ ヘンリ大川  
 ニコの父 斎藤運雄  
 監督 リチャード マーラー

(ELENCO)

にくしみとあいじよう(原名)

## やさしい狼犬部隊

来る  
 十一月十七日 夜八時  
 十八日 夜八時

入場料  
 大人 十五クルゼーロ  
 小人 十クルゼーロ

本紙五ページを、ごうん下さい  
 くわしく、すじがさが出ています  
 日本人ごういのオレイリー軍曹が  
 どのように日本のために働いたか?



### ハンディランテス

#### 御挨拶

去る八月上旬より、約三ヶ月にわた  
 り、バストス病院に於て農田増産ト  
 ールを授けて眼科の治療に従事して  
 居りましたが十月末を以て打ち切り  
 聖市、レチスト口等に暫く滞在し、  
 明年一月中旬下旬帰国の途につくこと  
 にして居ります。

省みれば不思議な御縁で御地には前  
 後三回、御邪魔を致しましたので御  
 馴染も特に深く、身同以外に移住者  
 の実態など仔細に研究が出来ました  
 或は「フラジルを語る」資格がなさ  
 いかも知れませんが、  
 どうもバストスの皆様、御健康に注  
 意致されまして益々御發展ありんこ  
 とを祈り退植の御挨拶と致します。

十一月七日  
 真下 誠

#### 時局俳句

○入営す 戦火スエズに あがりたり 春歩  
 時局や思想問題を 俳句の素材とすること  
 は中々大々敷しく、秀作は得がたしとさ  
 れて居る。むしろ川柳や狂歌の領域とさ  
 れて居るようだが、俳句で冬をうま  
 つかのほ、不可能というわけでもなく、前  
 掲の「スエズ戦火」といふことも対岸の火  
 ではない、フラスコの入営史にと、これは  
 国運とつながる固心事であらう、下五の  
 「あかた」と今一エズは「い所である(糸)

#### 御礼

日曜学校生徒演芸会けいこ中、毎日のよう  
 に児童等を自動車で送り下され、又カネ一  
 其他食料等も御馳走下され、何と御礼の申  
 上げようも、ございませぬ、謹んで感謝いたします。

聖母婦人会

畑中忠雄様

おことうわり

第一回天郎田商店クイズの回答メモ切取  
 のついたものは(バストス以外)へんしゅう部  
 合上除外いたしました。

56-1-18



### 御 礼

バストス駐在開教師格川周昭氏は予ねて賜部切開手術後長く休養されて居りますので去るお盆法要の御参詣の方々に金一封と御見舞致しましたところ、大変ははれて、皆さんによろしく伝へてくれとの伝言であります。茲に其旨披露いたします。

尚同家よりは去る二月用所以来今日も尚引つゞき毎週 御内陣用の生花をお届り下さって居ります。御礼芳々皆様へも御しらせ申上げます。 梵真寺布教所

### 御 礼

一、内陣用造花  
此の度お二方は実に見事な造花一封御内陣用として御寄贈下さいました。おかげで内陣の美観 更に錦を添えるに到りました。紙上を以て厚く御礼申上げます。

梵真寺布教所  
太郎田刀自様  
山川モキ様

# TRANSFORMADOR HERON

電力のよわいのを  
正常にするには  
トランスホルマドール  
ク ロ ン を使うこと  
です

ラジオ、冷蔵庫、  
その他 蛍光灯  
どんな電気器具にも  
ク ロ ン が必要です

今すぐ  
御注文下されは  
値上り前の代価で  
さし上げます。

御用命は  
上ヶ島製粉工場  
上ヶ島晴雄へ

### バストスも養蚕移民といわれたクルーゾ

よびよせ移民というルートで来植された方  
その他教々の ノーボの人が来て居られます  
その方々に、マカコベリーヨ族から色々お尋ねしたいこともあり、また  
ノーボの方から、問われれば、かびの生えた苔を話もふさいます  
いかがでしょう、萬障おくり合せ、特にノーボの方の一人でも多く  
御出席下さいますように  
おまちいたします

# 新 旧 移 住 者 談 話 會

来る十一月廿五日(日)正午より午後三時迄(開始、正確に)

場所 (産業会館の予定)

主催 バストス週報社

急告

カーロ・カミニオン・トラクトールのもち主各位  
新古にかかわらず、現在ではすごい値打です。

その宝をバードールによって守りましょう

モトールに……

**バルダール**

工業用マキナに  
自動車に！

驚異的 完全なルブリファイカソンバルダール

カンビオ・デフェレンシャルに

バルタールT & D

シヤシス・ローラメントにバルタールクラシマAP

バルタールの用途並にルブリファイカソンについては

ホスト・バンディランテ・又はオフィシーナFORDOにて等

に御説明申上休ます。

**BARDAHL**

Seu carro - novo ou usado

esta' Valendo muito!

**バルダール** 販賣店

オフィシーナ フェールド

阿部 五郎

**ホストバンディランテ**

水馬 久

豊富なストックで皆様の御用命を

おまわしてまいります

譲り渡し

牛

オランダデザ

おとなしくて乳のよく出る牛

一 カラーサ 金輪

一 アラード 2 馬耕用

一 ビッコデパットイ

一 グラードイ

右 格安にゆづります

ホント前



得田

金物店

Casa Ukita

予告

来る十二月廿日(日)正午より

農業・経済

末穂

講演會

歡迎

本講演會は先週發表致しました

農業講座の開講式に相当するもの

であります。

一 フラジル 経済界の動向について

附 バストスの経済

一 フラジルの農業について

一 バストスの農業について

講師 隠岐金藏氏 小野山三郎氏

小坂多門氏 浅井 意氏

青年各位、青壮年各位  
の御来聴を希望します

主催 バストス連合日本人会

バストス聯合青年団

後援 各産業 組合

バストス週報社

19-12-21-56